

第5回 東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会議事要録

日 時 平成24年9月10日(月) 10時～11時40分

場 所 東京工業大学すずかけ台キャンパス R3棟1階会議室

出席者 西森秀稔, 内川恵二, 佐藤 誠, 坂井悦郎, 中田一博, 佐々木高義, 高田雅介,
川合眞紀, 岡本達雄, 勝俣英雄, 澤岡 昭の各委員

所内説明者 林 静雄(応用セラミックス研究所長)
伊藤 満(応用セラミックス研究所副所長)
笠井 和彦(共同利用・研究支援室長, 建築物理研究センター長)
川路 均(安全管理支援室長)
細野 秀雄(セキュアマテリアル研究センター長)
若井 史博(応用セラミックス研究所 教授)

配付資料

- 別紙1 東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会規程
- 別紙2 東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会委員名簿
- 別紙3 第4回東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会議事要録(案)
 - 1-1 平成24年度応用セラミックス研究所教員人事について
 - 1-2 応用セラミックス研究所教員組織
 - 2-1 平成23年度決算額
 - 2-2 応用セラミックス研究所 経費(決算額)の推移(平成19年度～平成23年度)
 - 2-3 平成24年度 予算配分表(運営費交付金)
 - 2-4 外部資金受入状況について
 - 2-5 外部資金受入状況について(平成20年度から平成24年度までの推移)
 - 2-6 平成24年度 科学研究費補助金一覧(応用セラミックス研究所)
 - 2-7 本研究所における研究論文などの研究業績データ
 - 3-1 平成25年度概算要求事項(特異構造金属・無機融合高機能材料開発共同研究プロジェクト)
 - 3-2 平成25年度概算要求事項(先端無機材料共同研究拠点の形成)
 - 4 共同利用研究(H16年度～H24年度)実績データ
 - 5 セキュアマテリアル研究センター活動報告(平成24年3月～24年9月)
 - 6 建築物理研究センター活動報告(平成24年4月～24年9月)
 - 7 特異構造金属・無機融合高機能材料開発共同研究プロジェクト活動報告
 - 8 元素戦略研究センターについて
 - 9 研究所の改組について
- 10-1 全国共同利用研究 応用セラミックス研究所長賞 受賞者
- 10-2 2012年度応用セラミックス研究所長賞 受賞記念講演会・新任客員教員講演会
- 11-1 国際会議・シンポジウム開催状況, ワークショップ・報告会開催状況
- 11-2 応用セラミックス研究所講演会開催状況
- 11-3 セキュアマテリアル研究センター・建築物理研究センター講演会開催状況
- 11-4 平成24年度学術講演講師一覧
- 11-5 平成24年度非常勤講師一覧
- 12-1 応用セラミックス研究所受賞者一覧
- 12-2 平成24年パブリシティ
- 12-3 研究成果が新聞・テレビなどへ取り上げられた件数の推移

別冊配布資料

- 応用セラミックス研究所案内 2012
- News Letter No.28
- 建築物理研究センター SERC News No.16
- STAC-6 会議 ABSTRACTS
- 平成 23 年度連携プロジェクト研究成果報告書
- 平成 23 年度共同利用研究報告書

定足数の確認

運営委員総数 13 名，公務欠席 2 名，定足基準数 11 名，定足数 6 名，出席者 11 名で成立

○議事に先立ち，各委員から挨拶があった。

○次いで，本運営委員会規程第 5 条に基づき，委員の互選により，澤岡委員が委員長（議長）に選出された。

議事要録の確認

議長から，前回議事要録（案）について説明があり，これを承認した。

議 題

1. 教員人事について
林所長から，資料 1-1～2 に基づき，応用セラミックス研究所の教員人事，教員組織等について説明があった。
2. 平成 23 年度決算および平成 24 年度研究経費について
林所長から，資料 2-1～7 に基づき，平成 23 年度決算額，平成 24 年度予算配分，外部資金の受入状況の推移，研究論文などの研究業績データ等について説明があった後，質疑応答・意見交換が行われた。
3. 平成 25 年度概算要求について
林所長から，資料 3-1～2 に基づき，本概算要求の概略について説明があった。
4. 平成 23 年度共同利用研究実施状況等について
笠井共同利用・研究支援室長から，資料 4 に基づき，研究経費，研究者数，採択者数の推移および，利用者へのアンケート結果の概要等について報告があった後，質疑応答・意見交換が行われた。
5. セキュアマテリアル研究センター活動状況について
細野センター長から，資料 5 に基づき，10 年の時限の 3 分の 2 を経過しようとしている現在の状況及び問題点等について報告があった。また，林所長から，時限終了後の課題等について説明があった後，質疑応答・意見交換が行われた。
6. 建築物理研究センター活動状況について
笠井センター長から，資料 6 に基づき，同センターの人員，主なテーマ及び平成 24 年度のこれまでの活動状況等について説明があった後，質疑応答・意見交換が行われた。
7. 全国共同利用附置研究所連携事業「特異構造金属・無機融合高機能材料開発共同研究プロジェクト」の活動状況について
拠点リーダーの若井教授から，資料 7 に基づき，各分野の説明，平成 24 年度の研究テーマ及び公開討論会，国際会議の開催報告等，同プロジェクトの進捗状況について説明があった後，質疑応答・意見交換が行われた。

8. 元素戦略研究センターについて

細野センター長から、平成24年8月1日付で設置された同センターの目的、設置期間、所属組織の形態としては像情報工学研究所と同様の位置づけとなっていること、及び学長裁量ポストにより准教授3名の配置が認められたこと等、同センター設置にあたっての経緯及び概略説明があった後、質疑応答・意見交換が行われた。

9. 研究所の改組について

林所長から、資料9に基づき、応用セラミックス研究所の概要・沿革の説明があり、同研究所の改組案として、材料融合システム部門の教員が所属している、バーチャルな組織である建築物理研究センターを「建築防災システム研究所」というリアルな組織として独立させ、材料融合システム部門を「材料融合システム協力部門」として改組し、また、8月1日に設立された元素戦略研究センターの3名の専任教員を、同研究所内に「元素戦略協力部門」を設置して受け入れること等について説明の後、改組にあたっての手続きの方法、予算、建築防災システム研究所の概要等について質疑応答・意見交換が行われた。

10. その他

(1) 所長賞等の状況について

林所長から、資料10-1～2に基づき、これまでの応用セラミックス研究所長賞受賞者一覧及び、今年度の受賞記念講演会・新任客員教員講演会について説明・報告があった。

(2) 平成24年度講演会・シンポジウムの開催状況等について

林所長から、資料11-1～5に基づき、平成24年度の国際会議・シンポジウム・ワークショップ・報告会の開催状況、応用セラミックス研究所・セキュアマテリアル研究センター・建築物理研究センターの講演会開催状況、学術講演講師・非常勤講師一覧について説明・報告があった。

(3) 研究成果等の社会広報について

林所長から、資料12-1～3に基づき、平成24年度の教職員及び学生の受賞一覧、研究成果が新聞・テレビなどへ取り上げられた件数の推移等、パブリシティ関係の実績について説明・報告があった。

(4) 次回開催予定について

澤岡議長から、次回の開催予定について日程調整が行われ、平成25年3月12日（火）を開催候補日とした。

以上